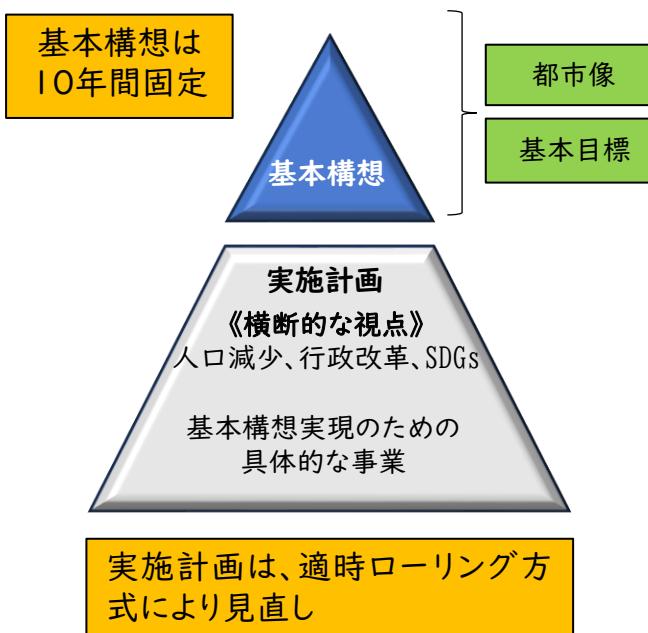


1. 計画の構成

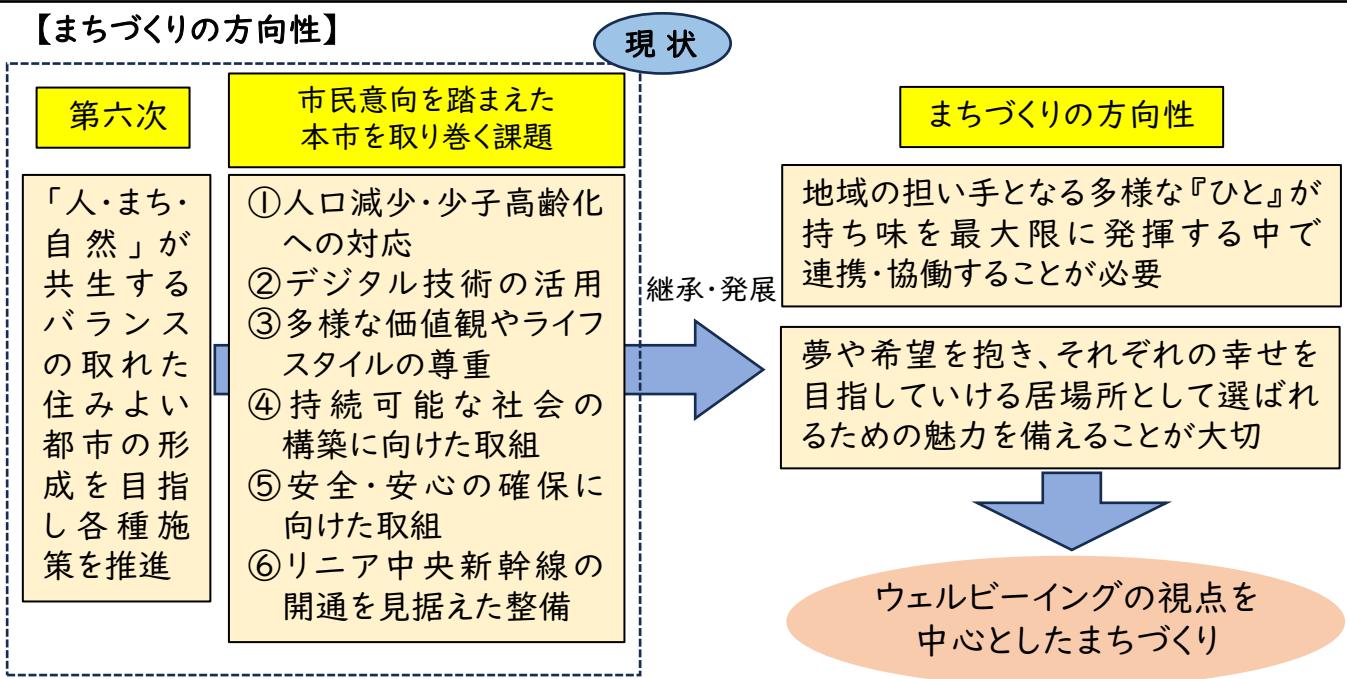
総合計画は、「基本構想」と「実施計画」の2層から構成されており、「基本構想」は、まちの将来像やまちづくりの目標を定めるものです。また、「実施計画」は、基本構想の実現のために取り組む施策や事業を定めるものです。



2. 計画の期間

基本構想は、令和8(2026)年度から令和17(2035)年度までの10年間とし、実施計画は社会の変化や市民ニーズに柔軟に対応するため、ローリング方式により見直しをしていきます。

3. まちづくりの方向性と目指す姿



【甲府市の目指す姿】

甲府市は、甲府に関わる全ての人が協働しながら、未来にわたり活躍し、互いを尊重する中で自分らしく生活できるような「幸せを実感できる居場所」を創り上げることを市民と共有する目標として掲げます。

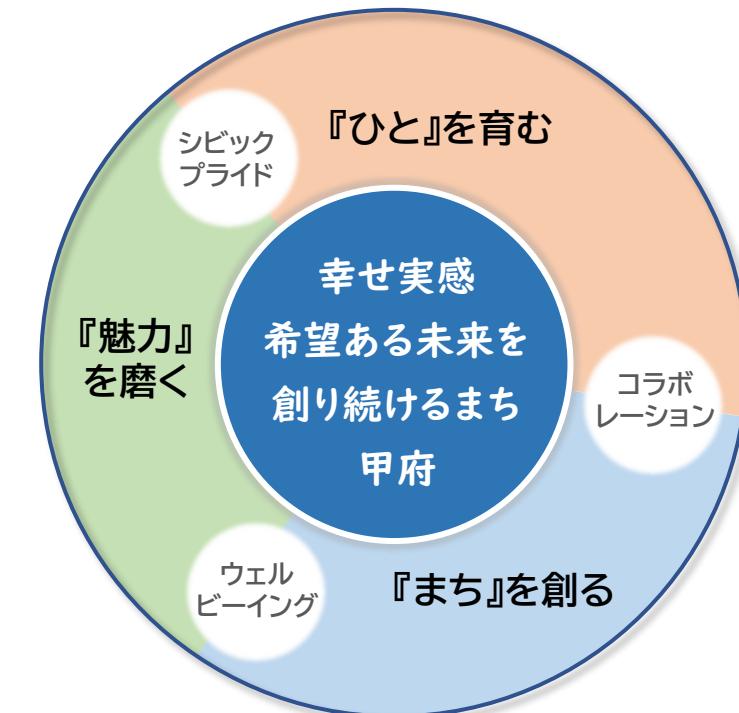
この目標に向けて、『ひと』や豊かな自然など、悠久の歴史の中で先人たちが培ってきた甲府の財産を最大限に活かす中で、変化の激しい時代にあっても『ひと』やまちが共に成長し、魅力にあふれ、そこにまた人が集まるといった好循環を生み出すことにより、希望ある未来を創り続け、多くの人に選ばれるまちの実現を目指します。

4. 都市像

都市像『幸せ実感 希望ある未来を創り続けるまち 甲府』

5. 基本目標

基本目標を構成する考え方(イメージ)



まちづくりの主体となる『ひと』が育まれ、その『ひと』がつながり、快適で幸せを感じられる『まち』を創り、そこに新たな『魅力』が生まれることで甲府への誇りと愛着が醸成され、また『ひと』が集まり育まれていく。

こうした『ひと』『まち』『魅力』が好循環するまちを甲府に関わる全ての人とともに創り上げ、誰もが未来に夢や希望を持ち、幸せを感じられる甲府市の実現を目指す。

※コラボレーション…人の連携・協働
※ウェルビーイング…幸せを感じられる環境
※シビックプライド…甲府への愛着

都市像を実現するため、3つの視点から基本目標を定め、まちづくりを進めていきます。

基本目標1 未来に輝く『ひと』を育む

互いの生き方を尊重する中で、夢や希望を持ってそれぞれの舞台で自分らしく活躍・成長し、ふるさと甲府を胸に、輝いていくことができる『ひと』を育みます。

基本目標2 安全・安心で快適な『まち』を創る

災害や犯罪、交通事故、感染症などから暮らしを守り、誰一人取り残すことなく安全・安心で幸せに暮らし続けることができる、強靭で持続可能な『まち』を創ります。

基本目標3 都市機能と自然が調和する甲府の『魅力』を磨く

甲府らしい『魅力』を高めることで市内外から多様な『ひと』や産業を惹きつけ、地域への愛着を深め、『ひと』が輝き、『まち』に活力があふれる未来につなげていきます。

※詳細は、「第七次甲府市総合計画(案)」をご覧ください。